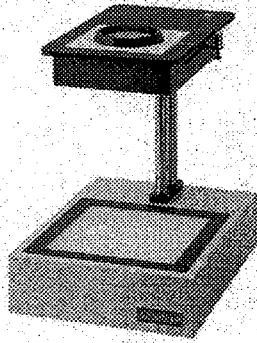


ルケオ、LED光源採用

歪み
検査器

軽量・低価格化を実現

ルケオ(東京都板橋区、吉村健正会長、03・3956・4111)は、低価格のガラス・プラスチック製品の歪み検査器「ストレインアイ」を発売した。光源を蛍光



灯から発光ダイオード(LED)に変更し、冷却ファンをなくした。これにより、価格を同社従来製品比4割抑えるとともに、重量を同3割減の12kgに軽量化した。消費電力も同半分以下になる。検査方式などが異なる5機種を用意。価格は20万円〜36万円。国内外のガラス、フィルムメーカーに提案し、初年度200台の販売を

目指す。

ガラスやフィルムなどの光学的な歪みや強度を計測できる。「LSM-4410LED」写真は歪みの大きさや内部応力、応力方向を解析できる。レバーで検査方式を簡単に切り替えられる。電源は直流(DC)で100〜240Vに対応しており、世界で使用できる。年内に欧州で現地代理店を確保して投入する計画。